

信州口腔外科 インプラントセンター



待合室から見える栗の木林。深さ30メートルの井戸水が、庭にささやかなせせらぎを作る。ここが歯科医院であることを忘れる景色だ。

今年3月まで上高井郡小布施町の新生病院で口腔外科医長を務めていた北村豊氏は8月9日、同町に「信州口腔外科インプラントセンター」を開設した。主に、口腔内や口腔周辺の外傷、炎症、腫瘍などを診るほか、顎骨骨折や顎関節症、インプラント埋入の手術などを行う。



北村豊氏

四季を感じくつろぎを

「梓にとらわれない診療がしたい」。その想いから開業を決意、55歳からの再スタートとなった。診療所を「人と人が交わる場にした」と、地域の人たちや外国の人たちが集まり文化を交流する空間としても利用した

もらおうと、さまざまな工夫を施した。待合室からは、庭の情景を楽しめるテラスにも通じている。また、飾り棚には「すかし彫り」をはめたり、季節の草花を飾るなどし、患者にくつろぎの空間を与えている。また、出身

が古都の奈良というところもあり、外観は純和風の建物にこだわった。コミュニケーションを大切にしている北村氏は、患者と納得いくまで向き合う。CTを撮る場合でも、新生病院まで患者に付き添い、レントゲン技師と話し

合いながら行う。

検査や手術など地域で開業する歯科医院では困難な症例など「相談してもらえれば、連携を組んで対応したい」と話す。歯科に限らず、医科との連携にも力を入れる。患者がいる限り、どこまでも地域医療に貢献する姿



診療室

▲安らぎの空間 「待合室」



勢だ。北村氏の温かい人柄が滲み出たこの歯科医院には、自然と人が集う場となっていくことだろう。標榜科目は歯科口腔外科、歯科。休診日は日曜、祭日。住所は上高井郡小布施町林2249-1。☎026-242-6888。